

第46回 安全工学シンポジウム
(安全工学シンポジウム 2016)
「技術と倫理」

主催 日本学術会議

共催 日本人間工学会、他 31 学協会

会期 2016年7月7日(木)、8日(金)

会場 日本学術会議

(東京都港区六本木 7-22-34) [交通] 東京メトロ千代田線「乃木坂」駅5出口

特別講演

7月7日(木) 12:40~13:40

札幌 順 氏 (東工大)

7月8日(金) 12:40~13:40

小松原明哲 氏 (早稲田大)

パネルディスカッション

- ・安全・安心と技術者倫理・研究者倫理 (連携PD)
- ・レジリエンス・エンジニアリングの基礎と応用

オーガナイズドセッション

- ・子どもの安全を守る新たな試み—事故事例から学ぶ
- ・ケーブルの燃焼性状とケーブル火災の問題点
- ・社会基盤システムのモニタリングと安全
- ・老朽化および遺棄化学兵器の廃棄に係るリスク評価とリスク管理
- ・故障予知と未然防止
- ・事故の再発防止とは～事故防止のあり方を考える
- ・Think Safety First, again.
- ・自動車の自動運転システム
- ・技術の安全の考え方—太陽光発電設備の安全／危険の議論を例として
- ・各産業における事故調査の現状とこれからの問題
- ・地域社会の安全を目指したレジリエンスエンジニアリング
- ・安全目標
- ・エレベーターを利用した避難
- ・需要設備の保全高度化に向けた安全技術
- ・共存・協働のための機械安全技術

一般セッション 58 題程度

参加方法 自由参加。当日直接ご来場下さい。入場無料です。

講演予稿集 当日会場で実費頒布します（一般 5,000 円，学生 2,000 円）

懇親会 7月7日（木）18：00～20：00 「東京バル アジト Ajito 六本木店」
会費 4,000 円（予定）

問合先

事務局：日本大学生産工学部 鳥居塚研究室

TEL：047-474-2615（直通），FAX：047-474-9759

E-mail anzen2016@gakkai-web.net

<http://www.anzen.org/index.html>